

施策の柱 2 文化芸術の保存・継承

代々受け継がれてきた文化財や伝統芸能などの文化芸術資源を引き継ぎ、さらに次世代に伝えていくために必要な文化芸術の保存・継承に取り組みます。

また、鑑賞や体験の機会を充実することで、市民が伝統的な文化芸術に関心を抱く契機とし、将来的な伝承者の確保を図ります。

〔取組事業〕

①文化芸術資源の保存

本市の歴史や暮らしの中で培われてきた文化財などの文化芸術資源の散逸・消滅を防ぐため、文化財の指定や修理を行うとともに、市の変遷を示す資料などの収集・整理・記録に取り組みます。

- ◆文化財の調査及び指定を行うとともに、説明板や標柱の設置などを行います。
- ◆文化財を積極的に保存・公開するため、デジタル画像等のアーカイブ化に努めます。
- ◆市内数カ所に分散して保存している文化財の収蔵庫を整備します。
- ◆市史編さん事業や伝統芸能団体の活動内容の記録などを推進します。
- ◆有形の文化財について、文化財を良好な状態に保つために必要な支援の充実を図るとともに、所有者の防災・防犯意識の向上を図る取組などを推進します。

② 伝統的な文化芸術資源の継承

伝統的な文化芸術資源を将来にわたって継承していくため、市民に向け、実際に体験する機会の充実を図るとともに、伝承者の養成に必要な支援の検討を行います。

- ◆市民が文化財を理解し、親しむ機会の充実を図るため、文化財の特性や保存に配慮しつつ、文化財に関する企画展などを開催します。
- ◆市内の伝記や昔話、文化財に関する図書館資料の充実を図ります。
- ◆無形の文化財について、伝承者の確保・養成などに必要な支援方法の検討を行います。
- ◆小・中・義務教育学校の授業を通じて本市の文化財、歴史や文化を学習資源として活用し、児童生徒が地域の歴史、伝統・文化に親しむ機会と意識高揚を図ります。

<主な取組み>

取組	内容	担当課
市史講座の開催	市史資料の収集・保存・活用に努め、市民への情報提供を行います。	図書館
史跡めぐり	文化財に興味・関心を持ってもらうことを目的に、文化財保護協会と連携し、各地の史跡を巡る事業を実施します。	生涯学習課
博物館めぐり	文化財に興味・関心を持ってもらうことを目的に文化財保護協会と連携し、各地の博物館を巡る事業を実施します。	生涯学習課
下総歴史民俗資料館展示企画展	市内の文化遺産を後世に保存・継承するため、常設の展示及び企画展を実施します。	生涯学習課
滑河文化財保存施設	埋蔵文化財資料の保管の他、閉校した下総の4小学校ゆかりの品々や下総地域に関連する資料を紹介する展示室を管理・運営します。また、施設の管理・運営とともに、考古学体験教室を実施します。	生涯学習課



下総歴史民俗資料館展示企画展



滑河文化財保存展示施設体験教室